

一般社団法人愛知県産業資源循環協会

代 表 者 殿

令和4年の愛知県内の就業中の熱中症り患者は、46人（休業4日以上）となり、前年より18人増加し、全国では4番目に多く発生しました。

熱中症は、危険源が暑熱環境であることが明確であり、その予防も、労働者の暑熱環境ばく露管理が基本であることから、一定の科学的アプローチが可能です。

愛知労働局では、過去の熱中症の発症時期及び予防対策の効果を考慮し、熱中症が多発する6月に熱中症撲滅に向けた集中的な取組を推進することとしました。

つきましては、貴団体におかれましても関係事業場に対し積極的な周知を行っていただきますとともに、予防対策におけるWBGT値(暑さ指数)の把握や、現場作業の把握、これらに基づく評価・管理及び、暑熱ばく露時間の短縮等の科学的アプローチの推進につきまして、理解促進を図られますようお願いいたします。

令和5年5月30日

愛知労働局長



 **安全経営あいち®**
リスクアセスメントを通じPQCDSMEはひとつにできる。

熱中症
を防ごう! **愛知労働局**



STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン
2023年5月1日～9月30日